

広島大学病院 顎・口腔外科を 受診された患者さん

当科では下記の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、お申し付け下さい。申し出られても不利益になることはありません。

研究課題名	HBp17/FGFBP1を標的とした口腔癌患者の早期診断および予後予測に関する研究（許可番号 E2020-1988）
研究責任者 (所属)	新谷智章（広島大学病院 口腔検査センター）
本研究の目的	口腔癌患者における血清中及び唾液中のHeparin binding protein 17/Fibroblast growth factor binding protein 1 (HBp17/FGFBP1) 濃度が、口腔癌の診断及び予後予測における因子であるかを検討します。
調査データ 該当期間	1997年7月1日から許可日(2020年5月7日)までの情報を調査対象とします。 利用または提供を開始する予定日:2020年5月7日以降
研究の方法 (使用する試料等)	<p>■対象となる患者さん: 上記期間内に当科に受診され血液検査(生化学検査)を行った患者さん(第ヒ-191号の研究に同意を得られた口腔癌の成人患者、第ヒ-191-4号施行前に口腔癌で当科を受診した患者においては口頭での残余血清の研究への使用に同意を得られた成人の患者。)</p> <p>■利用する試料・情報:残余血清およびカルテに記載のある診療記録(年齢、性別、疾患名、病型、転移の有無、ステージ)を利用します。 外部への試料・情報の提供はありません</p>
試料・情報の管理責任者(所属)	新谷智章（広島大学病院 口腔検査センター）
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。
本研究の資金源 (利益相反)	この研究は、顎・口腔外科の研究費を用いて実施します。本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話 082-257-5703 担当者; 顎・口腔外科 檜垣 美雷
備考	